

北辰会事務局員、26期上村加代子さん逝く。感謝を込めて

事務局 前田直人

去る、4月9日、上村加代子さんは70歳の生涯を閉じました。

上村さんは北野高校定時制で1学年下の26期生でした。在学時は学生の政治運動も盛んで、北野高校定時制課程も自治会中心に「大定連」問題で色々な大きな運動がありました。

私もその中の一員でした。彼女も演劇部等で動いていることは薄々感じていました。

私は卒業後、北野高校定時制とは縁切り状態でした。

上村さんとの再会は、私が凶らずも北野高校定時制課程創立50周年記念事業の祝賀会の実務責任者となり、当日受付付近をバタバタしていたら受付卓から受付担当を依頼していなかった彼女から「前田さん、上村です」と声を掛けて頂きました。

「上村加代子さんありがとう」彼女の参加は掴んでおり、元気にしているのだなあ～との認識は持っていました。

私は北辰会の力量を上げるため、同期会幹事、事務局員力量アップに取り組んでいました。

今回、北辰会常任幹事に就かれた富山市在住の26期岡田美乃利さんの呼びかけで発足した「途上人KITANO」のメンバー同士となり友好を深めました。

また、私からの依頼の北辰会事務局の仕事も気持ち良く引き受けて頂きました。お願いは体調不良、地域介護支援活動が忙しい時以外断ったことが有りませんでした。

上村さんから甲状腺ガン、リンパ節に転移していると聞かされた時、驚きましたが彼女は全く弱みを見せませんでした。また、肺に転移し、摘出手術後に友達と一緒に見舞った時は術後の痛みで苦痛の姿を初めて見ました。

血液ガンへの転移報告を受けた時も平然としていました。無理な治療法はしない。運命を受け入れると言われました。最後に段々薬が効かなくなっている。これが最後になるかも知れないと連絡がありました。周りの友達は何と強い人と言っていました。

上村さんは愚痴、悪口を言わない人でした。周りの人たちをほっと暖かくさせる人でした。

家族、学友、職場、地域の多くを支え、支えられ愛された優しい人でした。

私にとっても、北辰会にとっても大事な人を失い気落ちしていますが上村加代子さんの「お別れの言葉」にある「メールへ時おり報告してください。返事は差し上げますが読めない、聞こえない言葉なのでどうか私の気持ちを感じてくださいね」の上村加代子さんの気持ちを感じることが出来るよう私も日々努めます。

感謝を込め上村加代子さん安らかに眠り下さい。合掌